

生かされていることに感謝。
その気持ちは、人さまの
役に立ちたいと願う私の原動力です。

豊島教会 齊藤悦代

齊藤さんは、昭和四十二年に五坪の小さなクからスタートし、幾多の困難を乗り越えて、東京池袋の「フロンジラ」を切り盛りしてきた。接客商売だからと、いろいろな人生を背負った人との出会いが多く、その声に耳を傾ければ、つらい状況に置かれている人が少なくない。人さまの悩みを真剣に受けとめ、アドバイスをするのは、「いま生かされていることに感謝しているから、その恩返しです」と齊藤さんは優しく微笑む。



身も心も 軽くする

お釈迦さまが遺されたお言葉に、「多欲の人は利を求むること多きがゆえに苦悩もまた多し」

という一節があります。多くの人はあふれてくる物に囲まれて整理がつかないばかりか、さらに身の回りにも心にも余計な荷物をふやしていくのです。それは、悩みの原因を自ら作っていることに他なりません。実は、先の一節はこう続きます。

「もし諸の苦悩を脱せむと欲すれば、まさに知足を觀ずべし」

私たちは欲望を捨て切ることにはできないでしょう。しかし、「足ることを知る心」二つで、身も心もずっと軽くなるのです。

立正佼成会